

実践記録（小2・生活科）

1 ねらい

気付いたことや自分の考えを共有し合う意見交流会を通して、コミュニティセンターの役割や大切さについて、文や図を使ってまとめることができるようにする。

2 手立て

- (1) コミュニティセンターの見学や地域の人たちから集めた情報を、人、講座、建物という三つの観点で分類する活動を行う。
- (2) 人、講座、建物という観点で分類した情報の共通点から、コミュニティセンターの役割や大切さについて、気付いたことをまとめる活動を行う。

3 実践の様子

見学したことや聞いたことを、人、講座、建物という三つの観点で分類し、ワークシートに記述させた。この三つの観点から、児童に、コミセンの役割や大切さにも気付かせたいと考えたからである。また、分類が難しい事柄は、その他に記述させた。



【意見交流の様子】

次に、4～5名のグループで意見交流を行った。グループに1枚A2判のホワイトボードを用意し、ワークシートに記述した情報を書き込ませた。同じ情報があるときには、○で囲んで線で結ぶように指示した。また、集めた情報を三つの観点到に正しく分類できたかを確認したり、友達から新しく知った情報をワークシートに補ったりした。

最後に、学級全体で意見交流をした。「コミセンには、赤ちゃんからおじいちゃんやおばあちゃんまで来ていることが分かった。」「避難所になっていることが分かった」などという発言があった。また、その他という観点到に「思いやり」という情報を書き込んだ児童がいたので、なぜそのような情報を書いたのか聞いてみると、「七夕会で、講座をする人が優しい声で読み聞かせをしている姿から、そう思った」と話した。周りの児童からも「そうかもしれない」「大事だね」という声が上がった。そして、気付いたことや分かったことを、ワークシートにまとめさせた。「コミセンがないと赤ちゃんが楽しめなかったり、講座が習えなかったりする」「避難場所になっているから、ないと地域の人困る」という記述や、「みんなのコミセンを大事にしていきたい」という言葉も見られた。

その他	人	こうざ	だてもの	ちゆうこう
大きなヤ がたてんあ 赤ちゃん 赤ちゃん 赤ちゃん やにホル や絵本が た。テレビ かえ	コミセンの 1人 30~40人 午前中くらい 人がくる くつしとこ 日寺が しほは あまさん	赤ちゃん たばは 上みぎせ ヨガ道 たきう かいてい コミセン クリスマス会	2かいだて 70分前 午前5時から 90分まで 15分ほど おかし 3 月	みつけたこと 教えてもらったこと 分かったこと

【実践後のワークシート】

4 成果と課題

- 気付いたことや自分の考えを共有し合う意見交流会を通して、コミュニティセンターの役割や大切さに気付くことができた。
- 「思いやり」という三つの観点到には分類できない情報が出てきた。観点的の数、内容をしっかりと考えなくてははいけなかった。
- 今回の実践では、集めた情報を、観点到ごとに分類した。今後は、集めた情報を児童の考えで仲間分けして、分類させることも必要であると考えた。